

# 第 56 回松谷杯柔道大会試合要項

1. 主 催 舞鶴柔道連盟
2. 主 管 西舞鶴高等学校柔道部 OB 会
3. 開催日時 令和 5 年 1 0 月 2 9 日 (日) 午前 9 時 3 0 分より
4. 開催場所 舞鶴文化公園体育館 柔 道 場  
舞鶴市上安久 420 (日星高校裏側) TEL0773-77-1850
5. 出場資格 高校生・一般 (令和 5 年度全日本柔道連盟に登録している者)  
個人情報 (氏名、所属団体等) を試合結果、パンフレット、Web 上にて使用する事に同意するもの (試合の申し込みをされた時点で同意したものとみなす)
6. 試合形式 **【男子の部】※ 6 階級**  
[1] 体重別個人トーナメント戦  
①-60Kg 級 (60Kg 以下) ④-81Kg 級 (73Kg 超エル 81Kg 以下)  
②-66Kg 級 (60Kg 超エル 66Kg 以下) ⑤-90Kg 級 (81Kg 超エル 90Kg 以下)  
③-73Kg 級 (66Kg 超エル 73Kg 以下) ⑥+90Kg 級 (90Kg 超エル)  
  
[2] (松谷杯〔無差別級〕の部)  
o 各階級の 3 位以上の選手によるトーナメント試合  
  
**【女子の部】※ 2 階級**  
[1] 体重別個人トーナメント戦  
①-57Kg 級 (57Kg 以下) ②+57Kg 級 (57Kg 超エル)  
  
注 1 ; 参加人数によりリーグ戦にすることがあります。  
注 2 ; 女子の部は申し込み人数によって、無差別級にて行います。  
☆その場合は、該当団体には事前に連絡します。  
注 3 ; 高校一般の部男女の 3 位は、敗者復活方式により決定します。  
※敗者復活戦とは、決勝進出の選手に負けた各々の選手  
(一回戦～準決勝戦) で、再度試合をして 3 位 (2 名) を決定する方法です。  
注 4 ; 組合せは全て当日抽選で行います。
7. 大会規定
  - ・国際柔道連盟試合審判規定を適用します。
  - ・試合時間は、3 分間とする。(松谷杯の部については 4 分間) ※詳細は、プログラムに記載します。
8. 表 彰
  - o 男子の部、女子の部の各階級、松谷杯の部において、3 位以上入賞者に表彰状及び副賞が授与されます。(各クラスの表彰は、順次おこないます。)
  - o 宮川賞……………松谷杯の部出場選手の中から選考委員会により 1 名選出し、これを表彰します。
9. 申し込み 同封の用紙に、必要事項を必ず記入し郵送するか、次頁の URL 又は QR コードを読み取り申込用紙をダウンロードし、下記アドレスに送信して下さい。

(申し込み先) 〒624-0951 舞鶴市字上福井 2125 瀬野 立人 (宛)

TEL 090-1916-2932

(申し込みアドレス) e-mail : MatsuyahaiSecretariat@gmail.com

# 9月13日(水) 必着 期限厳守

10. 締め切り日

11. 参加料 1名につき1,000円 ※参加料につきましては、申し込みと同時に必ず振込みでお願いします。振込みの確認が出来ない場合は選手の出場を認めません。参加料の当日支払い及び当日参加は2,000円とします。

12. 交通費及昼食 各自負担とします。 ※食堂は、館内及び付近にはありません。

13. 試合順序

|          |   |         |
|----------|---|---------|
| 受        | 付 | 08:30 ~ |
| 開        | 会 | 09:30 ~ |
| (1)女子の部  |   | 10:00 ~ |
| (2)男子の部  |   |         |
| (3)松谷杯の部 |   |         |
| 表        | 彰 | 式       |

14. 計量及び抽選 (1) 女子の部の計量と抽選は、 8:40 ~ 9:10 迄  
(2) 男子の部の計量と抽選は、 8:40 ~ 9:10 迄  
注5: 計量は必ず時間内をお願いします。

15. 保険・応急処置 主催者は、大会中の傷害に対する傷害保険に加入し、負傷者に対して応急手当を施すがそれ以外の責任は負わない。

16. 備考

- ・脳震盪対応について選手及び指導者は下記事項を遵守すること。  
(ア)大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。  
(イ)大会中に脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急専門医の診察及び検査を受けること。  
(ウ)練習再開に関しては、脳神経外科の診察を受け許可を得ること。  
(エ)当該選手の指導者は必要に応じて大会事務局及び関係機関(柔道連盟等)に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- ・皮膚真菌症(トングランス感染症)について  
発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関に置いて的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場を禁止する。ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める。
- ・コロナ対策について  
直前の状況により対応するため、全日本柔道連盟のHPで確認すること。

17. その他

- (1)出場選手に不正が発覚した場合、その選手は出場を取り消させていただきます。
- (2)出場選手は必ず開会式に参加するようにしてください。
- (3)申し込み選手の変更は認めません。
- (4)上記試合予定時間は、進行状況により適時変更する場合があります。
- (5)コロナ感染状況等により中止とする場合があります。
- (6)中学生は、参加資格がありません。
- (7)各自ゴミはお持ち帰りください。

舞鶴柔道連盟ホームページアドレス

URL <http://maizurujudo.com/wp/>

QRコード

